

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教科	公民	科目	公共	単位数	2	学年・学科	1学年・全科
教科書	東京書籍「公共」		副教材	東京書籍「公共ワークノート」			

学習目標 広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することをめざす。

学習方法 授業は主にプリントを使用して進める。課題としてワークノートやTeamsを利用する。

学習評価	評価の観点	評価の観点の趣旨	重み付け				
			100%	50%	50%		
学習評価	a 知識・技能 (専門教科は知識・技術)	・基本的な知識を身に付け、その意味を理解している。 ・主体的に活動するための情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。	前期	知識・技能(技術)	30%	20%	10%
			中期	思考・判断・表現	30%	20%	10%
			後期	主体的に学習に取り組む態度	40%	10%	30%
				100%	50%	50%	
	b 思考・判断・表現	・身に付けた知識や収集した情報をなどを基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを表現できる。	前期	知識・技能(技術)	30%	20%	10%
			中期	思考・判断・表現	30%	20%	10%
後期			主体的に学習に取り組む態度	40%	10%	30%	
			100%	50%	50%		
c 主体的に学習に取り組む態度	・知識や技能の獲得や思考力・判断力・表現力を身に付けるために積極的に様々な活動に取り組むことができる。	前期	知識・技能(技術)	30%	20%	10%	
		中期	思考・判断・表現	30%	20%	10%	
		後期	主体的に学習に取り組む態度	40%	10%	30%	
			100%	50%	50%		

学期	単元名 (題材)	学習内容 (小単元)	評価の観点			単元の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期 中間	第1部「公共」とびら 第1章 公共的な空間をつくる私たち 第2章 公共的な空間における人間としての在り方と生き方 第3章 公共的な空間における基本原理	・現代社会を生きる青年 ・社会的な関係で生きる人間 ・共に生きるための倫理 ・私たちの民主的な社会	○	○	○	a 青年期の特徴及び青年期の発達課題としてのアイデンティティの確立、現代社会を生きる課題とキャリア開発、人間関係の形成と社会参画の意義などについて必要な情報を収集し、理解している。 b 現代社会を生きる課題とキャリア開発、人間関係の形成と社会参画の意義などについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c 青年期の特徴及び青年期の発達課題としてのアイデンティティの確立、現代社会を生きる課題とキャリア開発、人間関係の形成と社会参画の意義などについて、主体的に追究している。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・ワークノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
前期 末	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち 第1章 民主政治と私たち 第2章 法の働きと私たち	・民主政治と政治参加 ・法や規範の意義と役割 ・市民生活と私法 ・国民の司法参加	○	○	○	a 政治と民主主義、法の役割などについて、必要な資料情報を収集し、民主政治の実現の観点から理解している。 b 政治と民主主義、法の役割などについて多角的な観点から考察し表現できる。 c 法や規範の意義と役割、法の成立と適用、市民生活における法と契約、消費者の権利と責任、司法のしくみと司法参加の意義などについて、主体的に追究している。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・ワークノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
後期 中間	第3章 経済社会で生きる私たち 第4章 私たちの職業生活	・現代の経済と市場 ・市場経済における金融の働き ・財政の役割と持続可能な社会保障制度 ・働くことの意義と職業選択 ・労働者の権利と雇用・労働問題	○	○	○	a 経済活動の意義、金融のしくみと働き、財政の働きと課題、社会保障の考え方と課題、職業の意義などについて、様々な資料を効果的に活用し、理解している。 b 技術革新が進むなかで経済や職業について多角的に考察し、表現できる。 c 経済活動や働く意義などについて自分事としてとらえ追及している。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・ワークノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
後期 末	第5章 国際社会の中で生きる私たち 第3部 持続可能な社会づくりに参画するために	・国際社会のルールとしくみ ・国際社会と平和主義 ・国際平和への課題 ・グローバル化する国際経済 ・探求課題	○	○	○	a グローバル化する社会において、国際平和、貿易、国際経済などについて学び、課題探究を通じて適切に資料を収集し理解している。 b 国際社会の成り立ちや課題探究活動において、多面的・多角的に考察し表現できる。 c 国際社会の成立とその特色、国際平和に向けての取り組みや、様々な課題に対し意欲的・主体的に追及している。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・ワークノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査